

2010年 1 月28日
株式会社みずほコーポレート銀行

中国現地法人 蘇州支店の開設準備認可の取得について

株式会社みずほコーポレート銀行(頭取:佐藤康博)の100%子会社である中国現地法人「みずほコーポレート銀行(中国)有限公司」が、中国銀行業監督管理委員会宛に提出していた中華人民共和国江蘇省蘇州市における支店開設準備申請が、2010年1月15日付で正式に認可されました。これを受け、2010年上期中の支店開設を目指して具体的な準備作業を開始致します。

江蘇省蘇州市は上海市から江蘇省無錫市、南京市へと連なる工業地帯の中核に位置する中国有数の産業集積地です。中国政府とシンガポール政府の共同による大型開発プロジェクト地である蘇州工業園区や蘇州高新区、昆山経済技術開発区等に日系ほか外資系企業が数多く進出しており、電機、機械、自動車、化学、製紙の他、最近では環境、不動産、商業等の新たな分野での外資の新規進出も増え、魅力ある都市として今後の発展が期待されています。

蘇州支店は、みずほコーポレート銀行(中国)有限公司の上海本店、北京、大連、天津、青島、無錫、武漢、広州、深センの各支店および大連経済技術開発区出張所に続く11番目の営業拠点となる予定です。当行グループは、当行の2駐在員事務所(南京、厦門)も含め中国で邦銀最大のネットワークを有しており、蘇州支店は、中国に広がるこれらのネットワークを活用しながら、お取引先の近くで各種金融サービスを提供し、お取引先の事業展開をサポートする体制を整えてまいります。

以 上

(参考)蘇州市概要

蘇州市は古くから水運で栄えた江南の都市であり、江蘇省の東南部、長江の南岸に位置し、東は上海市に隣接している。人口は630万人(江蘇統計年鑑)。江蘇省は、隣接する上海市、浙江省とともに中国最大の長江デルタ経済圏を形成し、蘇州市はその中心として中国経済を支える重要な都市として位置づけられている。